

平成 30 年度全国高等学校総合体育大会  
第 68 回全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会  
実 施 要 項

主 催	公益財団法人全国高等学校体育連盟 公益財団法人日本アイスホッケー連盟 青森県教育委員会 八戸市教育委員会 南部町教育委員会
共 催	読売新聞社
後 援	スポーツ庁 公益財団法人日本スポーツ協会 日本放送協会 公益財団法人青森県体育協会 八戸市体育協会 南部町体育協会
主 管	公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部 青森県高等学校体育連盟 青森県アイスホッケー連盟

1 期 日

区 分	期 日
開 始 式	平成 31 年 1 月 22 日 (火) 11 時～
競 技	平成 31 年 1 月 23 日 (水) ～ 1 月 26 日 (土)
閉 会 式	平成 31 年 1 月 26 日 (土) 競技終了後

2 会 場

区 分	会 場
開 始 式	テクノルアイスパーク八戸
競 技	テクノルアイスパーク八戸、田名部記念アリーナ、ふくちアイスアリーナ
閉 会 式	テクノルアイスパーク八戸

3 競技種目

アイスホッケー競技 (男子)

4 競技日程

23 日 (水)	1 回 戦
24 日 (木)	2 回 戦
25 日 (金)	3 回 戦・準 決 勝
26 日 (土)	決 勝

## 5 競技規則

平成30年度公益財団法人日本アイスホッケー連盟（以下「日本アイスホッケー連盟」という）競技規則・規程並びに本大会要項によるほか、公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部（以下「スケート専門部」という）規程による。

## 6 競技方法

ア トーナメント競技方法により、1位、2位、3位（2校）までを決定する。

イ 組み合わせ抽選は、スケート専門部、青森県アイスホッケー連盟、実施本部合同での事前抽選とする。

ウ 組み合わせ抽選の際、前回大会1位、2位、3位（2校）の学校をシードとし、地区は考慮しない。

## 7 引率・監督

(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、当該都道府県会長に申請し承認を得ること。

(2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。但し、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

### 【補足事項】

(1) 監督と引率責任者は兼任するものとする。

(2) 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

## 8 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。

(2) 選手は各都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、各都道府県アイスホッケー連盟を通じて日本アイスホッケー連盟に登録された者であること。

(3) 年齢は平成11（1999）年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。）

大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。

(4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。

(6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。大会開始前のエントリー変更期限前6ヶ月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合にはそのルールに従って変更を認める。

(7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

## (8) 参加資格の特例

- ア 上記の1) 2) に定める生徒以外で、大会参加資格を満たすと判断され、かつ都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。
- イ 上記3) のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回までとする。

### [大会参加資格の別途に定める規程]

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加を認める条件
    - ア (公財) 全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
    - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校にあつては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ 各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
    - エ 各学校にあつては部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失うことなく、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し守るべき条件
    - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

## 9 参加制限

- (1) 申し込み選手のほか、監督1名、コーチ1名、トレーナー1名以内とする。但し、チーム事情によりトレーナー1名をコーチとしてもよい。
- (2) 各ブロックで予選を行い、代表校を決定する。出場校は各ブロックからの代表26校と開催地推薦校を加えたチームとする(北海道ブロック8校、東北ブロック5校、関東ブロック8校、北信越・東海近畿ブロック4校、中国・四国・九州ブロック1校)
- (3) 1学校1チームとし、1チーム競技出場者はゴールキーパー1名以上2名以内を含めて11名以上22名以内とする(但し、プレーヤーは10名以上20名以内とする)。
- (4) 選手はフェイスマスク(全面を覆うもの)、ネックガード、マウスピースを着用すること。
- (5) 外国人留学生については競技出場2名以内とする。

## 10 参加申込

### (1) 申込期限

ア 原本の送付については、平成31年1月4日（金）消印有効

イ 但し、データ送信については、次の通りとする。

都道府県別申込、学校別申込、アイスホッケー競技申込

平成30年12月26日（水）正午必着

### (2) 申込先

〒031-0021

青森県八戸市長者4丁目4番1号 青森県立八戸高等学校内

第68回全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会 実施本部 宛

TEL 0178-44-0916 FAX 0178-47-9361

e-mail 68icehockeyinterhigh2019@aomoriskate.ec-net.jp

### (3) 申込方法

ア 各都道府県申込責任者は参加校の関係書類（様式4～様式12Hの必要な書類）を確認の上、大会ホームページ（<http://aomoriskate.ec-net.jp/68icehockeyinterhigh2019/>）より書類（様式1～様式3・選手団連絡票）をダウンロードして下記書類を作成し、所属高等学校体育連盟会長を経由して送付すること。

同時に入力済み書類（様式1～様式3・選手団連絡票）のエクセルファイルを電子メールにて添付送信すること。

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| ① 様式1 申込送付書及び送金確認書 | 【郵送】及び【データ送信】 |
| ② 様式2 都道府県選手団申込一覧表 | 【郵送】及び【データ送信】 |
| ③ 様式3 役員・視察員宿泊申込書  | 【郵送】及び【データ送信】 |
| ④ 選手団連絡票           | 【郵送】及び【データ送信】 |

イ 各参加校は大会ホームページ（<http://aomoriskate.ec-net.jp/68icehockeyinterhigh2019/>）より各申込用ファイル（学校別申込用、各競技用）をダウンロードして、必要な書類を作成し、各都道府県申込責任者に提出すること。同時に各参加校は、各申込用ファイル（学校別申込用、参加する競技用）およびプログラム掲載用写真を電子メールにて添付送信すること。

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| ① 学校別申込ファイル        |                       |
| 様式4 学校別参加申込書       | 【郵送】及び【データ送信】         |
| ② アイスホッケー競技申込ファイル  |                       |
| 様式5 アイスホッケー競技出場申込書 | 【郵送】及び【データ送信】         |
| 様式6 アイスホッケー競技宿泊申込書 | 【郵送】及び【データ送信】、【FAX送信】 |
| ※プログラム掲載用写真（チーム写真） | 【郵送】または【データ送信】        |

ウ 参加料、プログラム代金及び大会報告書代金の送金は銀行振込とし、銀行で発行された振込金受領書のコピーを必ず申込用紙の所定の欄に貼付すること。

- エ 送金の際には、実施本部が指定した口座に電信扱いで振り込むこと（振込手数料は申込者の負担とする）また、送金依頼人名は専門部を設置する都道府県について都道府県名がわかるように、それ以外については県名及び学校名がわかるよう（個人名にしない）にすること。なお、実施本部からは、各参加校に参加料・プログラム代金等の領収書は発行しない。
- オ 申込書類の送付は、発送記録が残る方法（書留等）で行うこと。
- カ 申込期限に遅れたもの、申込書類に不備があるものは受け付けない。

## 1 1 参加料

ア 1チーム40,000円

イ 申込と同時に納入すること。申込後は参加の取り消しがあっても返金はしない。

### (1) 振込先

振込先	指定銀行 青い森信用金庫 廿三日町支店 大杉平出張所 (アオイモリシヨウキンコ ニジ ユウサンニチマチンテン オオスキタイシュツョウジヨ)
預金口座	店番021 普通 口座番号0149495
	第68回アイスホッケーインターハイ
	実施本部 代表 米内山 裕
	(ダイ68カイ アイスホッケー インターハイ ジッショブ ダイヨウ ヨナイマ ユカ)

### (2) プログラム

参加校に1部無償配付する（監督主将会議時に配付）。その他は1部1,500円で販売する。代金は参加申込と同時に納入すること。

### (3) 大会報告書

競技成績が掲載されている大会報告書を希望する学校は、参加申込と同時に申し込むこと。1部2,000円（送料含む）の代金は、申込と同時に納入すること。

## 1 2 表彰

- (1) 3位（2校）に賞状、優勝校には、（公財）全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯、（公財）日本アイスホッケー連盟会長杯（以上持ち回り）、NHK杯及び読売新聞社杯を授与する。
- (2) 優勝校の各選手に賞状と優勝メダルを授与する。
- (3) 準優勝校の各選手に賞状と準優勝メダルを授与する。
- (4) 3位（2校）の各選手に賞状と入賞メダルを授与する。

## 1 3 宿泊

宿泊については、「宿泊要項」による。

## 1 4 輸送

輸送については、「輸送要項」による。

## 1 5 医療救護

医療救護については、「医療救護要項」による。

## 1 6 諸会議

	日	時	会	場
抽選会議	平成31年1月4日(金)	13時～	青森県立八戸高等学校	会議室
監督主将会議	平成31年1月22日(火)	9時30分～	テクノルアイスパーク八戸	

## 1 7 組合せ

抽選会議を平成31年1月4日(金)13時から、青森県立八戸高等学校会議室において開催する。  
参加校は別紙「組合せ抽選会議参加確認用紙」を平成31年1月4日正午必着で実施本部に郵送またはFAX送信すること。

## 1 8 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについては、「第68回全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて」による

## 1 9 連絡事項

- (1) 諸事情により不参加が決定した学校は、速やかにその旨をFAXまたは電子メールで実施本部に連絡すること。
- (2) 各校の練習時間は、実施本部で割り当てる。
- (3) 貴重品の管理については、各自の責任において行うこと。

## 2 0 実施本部

平成30年9月3日(月)から

〒031-0021

青森県八戸市長者4丁目4番1号 青森県立八戸高等学校内

第68回全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会 実施本部

TEL (0178) 44-0916 FAX (0178) 47-9361

e-mail 68icehockeyinterhigh2019@aomoriskate.ec-net.jp